

葉の遅れなど。幼児期は、動きの多さ、激しい乳児期は、運動面や言葉の遅れなど。幼児期は、動きの多さ、激しい乳児期から中学生までの相談を受けています。昨年度の相談件数は2747件で、毎年増加しています。

発達支援センターでは、日々、乳児期から中学生までの相談を受けています。昨年度の相談件数は2747件で、毎年増加しています。

本人と保護者の切実な思いに対応する力

発達支援センターで生活に密着した内容です。中には、不登校、うつ症状のように2次障がいに発展したケースも多々みられます。

本人と保護者も「何とかしたい」という切実な気持ちで相談しています。いずれの相談でも共通しているのは、子どもたちが生きやすい社会を目指して講演会を実施。たくさんのみなさんに参加してもらっています。

市民向けに、広く発達障がいのことを知つてもらうことなどを、会長・副会長の互選を実施しました。

平成25年度の就労部会、生活部会ネットワーク会議、それの活動実績報告と、同26年度の活動予定の説明の後、第3回障害福祉計画の実施状況を報告しました。

そこで、「医療型の短期入所や人工呼吸器を付けた人のデイサービスなどのニーズに、福祉や医療の制度が追いついていない」

意見が飛び交う協議会

9月27日(土)
市民講演会

子どもを理解する力 働くおとなになるヒント

【情報伝達訓練・住民避難訓練】

9月6日(土) 総合防災訓練を実施

●時間／内容 9:00～／各地域・各小・中学校で、自治会などによる訓練

* 詳細は各自治会、コミュニティに問い合わせを

【関係機関連携訓練】

●時間／内容 11:00～／合同防災訓練として倒壊家屋からの救出、ヘリコプターでの救助訓練、炊き出し訓練などを予定

* 小雨決行

【共通事項】

●場所 玄海小・中学校

●関係機関 陸上自衛隊第4師団、九州電力株式会社、株式会社サンリブ、株式会社イズミ、玄海地区自主防災会、医療法人財団池友会、宗像医師会、宗像警察署、県北九州県土整備事務所宗像支所、九州地方整備局、福岡市消防局、宗像市消防団、宗像地区事務組合、宗像地区消防本部、宗像市食生活改善推進会、宗像建設協会、市

* 見学者は、宗像大社第1駐車場を利用してください。宗像大社第1駐車場から会場まで、マイクロバスを巡回します

* 陸上自衛隊が作るカレーの配食あり（なくなり次第終了）

午前9時に気象警報・避難勧告メール（訓練用）を配信（エリアメール、緊急速報メール含む）

エリアメール、緊急速報メールとは、国や自治体が発信する「災害・避難情報」「津波警報」などを携帯電話へ発信するサービスの名称です。訓練当日、市内にある携帯電話（NTTドコモ、au、Softbank）全てに対し、メール配信を実施します。

■問い合わせ先

生活安全課 ☎ (36)5050



宗像市

障害者自立支援 協議会だより



ニーズなどを持ち寄り、情報を共有や協議を実施していく予定です。
* 第3期障害福祉計画の実施状況は市HPに掲載しています。

さまざまニーズに
対応するために情報共有

平成26年度第1回市障

害者自立支援協議会を5

月26日に開催しました。

新たな委員8人を迎

え、障害福祉施設や障害

者就労施設

地域活動支

援センターなどの障がい

福祉サービスを提供する

機関、身体障害者福祉協

会や家族会などの当事者

で、それぞれの所属団体

や特別支援学校などの教

育機関、児童相談所や保

健福祉環境事務所などの

県の機関、民生委員児童

委員や自治会などの地区

組織、その他医療機関や

社会福祉協議会、行政な

どで構成される総勢24人

のPR、課題に感じてい

ることなど、会長・副会

長の互選を実施しまし

た。

動予定の説明の後、第3期障害福祉計画の実施状況を報告しました。

その中で、「医療型の短期入所や人工呼吸器を付けた人のデイサービスなどのニーズに、福祉や医療の制度が追いついていない」

問題がこのよう

な意見が出ました。

今後も、各委員がこのよう

な個人情報をどう

の個人情報をどう

の個人情報をどう